

科目名	卒業制作				
担当教員	田村 紀子		実務授業の有無	○	
対象学科	コスチュームデザイン科 (ソーイングスペシャリストコース)	対象学年	2	開講時期	後期
必修・選択	必修	単位数	10	時間数	200時間
授業形態	対面授業のみ	対面授業と遠隔授業の併用		遠隔授業	
授業概要、目的、授業の進め方	企画、デザイン、プレゼンテーション、パターン製作から縫製までを行い、コスチューム一体を製作する。				
学習目標 (到達目標)	コスチュームの制作に不可欠なドレーピングテクニックも習得をし、デザイン性の高い製作ができるように技術を養う。素材・ディテールからトレンドを盛り込んだデザインを起こし制作に入る。指示書・仕様書を用いる。				
テキスト・教材・参考図書・その他資料	ブラウス・ワンピース、ジャケット・ベスト、コート・ケープ、ビスチェ				
回数	授業項目、内容		学習方法・準備学習・備考		
1	企画、アイデア出し		必ず一人1つ提案する事。		
2	コンセプト決め		テーマを理解し、コンセプトを決める事。		
3	グループ別パワーポイント作成		役割を決めスムーズに作成する事。		
4	グループ別パワーポイント作成		役割を決めスムーズに作成する事。		
5	デザイン画、素材探し		出来るだけ多くのデータ、素材、画像を集める事。		
6	デザイン画、素材探し		出来るだけ多くのデータ、素材、画像を集める事。		
7	トワル組		シーチング、似寄り生地で組立て		
8	トワル組		シーチング、似寄り生地で組立て		
9	トワル組		必ず中間チェックをすること。		
10	トワル組		組立て時、縫製をの細かい仕様面も考える事。		
11	モデル採寸、パターン修正、用尺出し		生地不足にならないようにマーキング注意する。		
12	モデル採寸、パターン修正、用尺出し		生地の素材に合わせてアイロン注意する。		
13	裁断、芯貼り		生地の素材に合わせてアイロン注意する。		
14	裁断、芯貼り		生地の素材に合わせてアイロン注意する。		
15	パーツ作り		寸法、ステッチ、運真数、ツレ、中間アイロンに注意		
16	パーツ作り		寸法、ステッチ、運真数、ツレ、中間アイロンに注意		
17	パーツ作り		寸法、ステッチ、運真数、ツレ、中間アイロンに注意		
18	組立て		組立ての順序よく考えて縫製していく。		
19	組立て		組立ての順序よく考えて縫製していく。		
20	まとめ、提出		仕上げアイロン特に注意してかける事。		
評価方法・成績評価基準			履修上の注意		
授業内課題100% 成績評価基準は、A(80点以上)・B(70点以上)・C(60点以上)・D(59点以下)とする。			製作物の仕上がりが不完全であればD評価とする場合もあるので、縫製・アイロンは丁寧にやる事。		
実務経験教員の経歴	県立高校での服飾常勤講師や非常勤として9年間勤務				